

令和7年度

横浜創英大学

〔看護学部 看護学科〕

## 総合型選抜入学試験（I期）

基礎総合

令和6年9月21日（土）

### （注意事項）

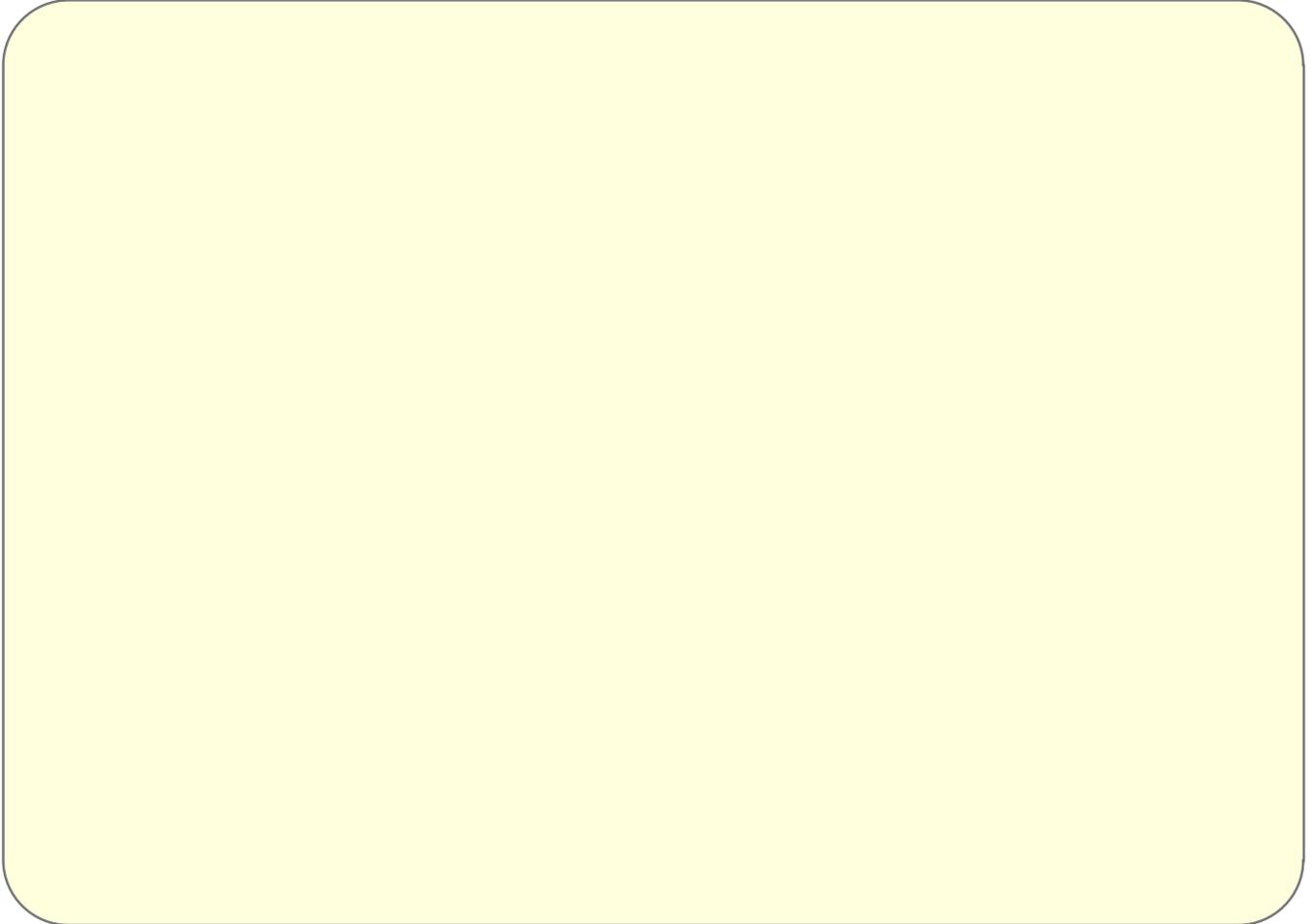
1. 「始め」の指示があるまで問題冊子を開いてはいけません。
2. 指示があったら解答用紙に受験番号、氏名を記入してください。
3. 問題は1ページから6ページまであります。  
落丁、乱丁、印刷の不鮮明な箇所があった場合は、静かに手をあげて試験監督者に連絡してください。
4. 解答にはHB又はBの黒色エンピツ、シャープペンシルを使用してください。
5. 試験開始後は退室できません。

## 問題 I

設問 次の各問いに答えなさい。

1. 次の問題文を読んで、下の各問いに答えなさい。

【問題文】



(坂東眞理子「女性の品格」から。一部表記を改めたところがある。)

(1) 下線 a～h のカタカナは漢字で、漢字は読み方をひらがなで書きなさい。

(2) 問題文の主旨として最も適するものを、次の①～⑤の中から選び番号で答えなさい。

- ① アメリカと日本の教育を比較すると、目標に向けてチャレンジする精神を育むアメリカの教育の方が、人間の品格を高める。
- ② 満足感は相対的基準で計られるため、欲望のままに行動するのではなく、自分を客観的に見ようとする努力が、人間の品格を高める。
- ③ 人間の満足度を客観的に計ることができる方程式を活用することが、人間の品格を高める。
- ④ 満足感は客観的基準で計られるため、欲望を追いかけて満たそうとすることが、人間の品格を高める。
- ⑤ 欲望を抑えて、貧しく社会的な地位がないことに感謝することが、人間の品格を高める。

2. 次のア～オの慣用句やことわざ、熟語の [A] ～ [E] に入る漢数字を計算式の [A] ～ [E] にそれぞれあてはめたときの [X] の値を、下の①～⑤の中から選び番号で答えなさい。

- ア [A] 聞は一見に如かず
- イ 悪事 [B] 里を走る
- ウ 九死に [C] 生を得る
- エ [D] 事が万事
- オ [E] 中八九

【計算式】

$$[A] + [B] \times [C] + [D] - [E] = [X]$$

- ① 6
- ② 45
- ③ 187
- ④ 1091
- ⑤ 11111

3. 次のア～オの各文を意味の通じるように順に並べたものとして最も適するものを、下の①～⑤の中から選び番号で答えなさい。

ア  
イ  
ウ  
  
エ  
オ

(戸谷友則「宇宙になぜ、生命があるのか」から。)

- ① ア → オ → ウ → エ → イ
- ② イ → ア → エ → オ → ウ
- ③ ウ → エ → ア → オ → イ
- ④ エ → イ → オ → ウ → ア
- ⑤ オ → ア → エ → イ → ウ

## 問題Ⅱ

設問 次の各問いに答えなさい。

1. ある大学のサークルが保育所、病院、介護施設の三つの施設でボランティア活動を行った。各施設のボランティア活動に参加した学生の人数は、次の(ア)～(エ)のとおりであった。この結果から、保育所、病院、介護施設の三つの施設のボランティア活動すべてに参加した学生の人数を、下の①～⑤の中から選び番号で答えなさい。

(ア) 保育所のボランティア活動に参加した学生は16人だった。

(イ) 保育所又は病院のボランティア活動に参加した学生は45人だった。

(ウ) 病院と介護施設の二つの施設のボランティア活動に参加した学生は24人だった。

(エ) 病院のボランティア活動にだけ参加した学生は11人だった。

- ① 0人
- ② 2人
- ③ 4人
- ④ 6人
- ⑤ 8人

2. 直径3 m、高さ3 mの円柱形のカラの水槽に、毎分 $0.03\text{m}^3$ の水を注入して水槽を満たすこととした。午前8時に水の注入を開始したとき水槽が満たされる時刻に最も近いものを、次の①～⑤の中から選び番号で答えなさい。

- ① 午前11時46分
- ② 午後1時14分
- ③ 午後3時46分
- ④ 午後5時14分
- ⑤ 午後7時46分

3. ある電車が一定の速さで動いている。この電車が長さ1,300mのトンネルに先頭の車両が入ってから最後尾の車両がトンネルを通過するまで50秒かかった。また、長さ700mのトンネルに先頭の車両が入ってから最後尾の車両がトンネルを通過するまで30秒かかった。このときの電車の速さを、次の①～⑤の中から選び番号で答えなさい。

- ① 時速72km
- ② 時速84km
- ③ 時速96km
- ④ 時速108km
- ⑤ 時速120km

4. 食塩水A 500gと食塩水B 600gを混ぜ合わせると濃度0.90%の食塩水1,100gができた。食塩水Aの濃度が1.20%のとき食塩水Bの濃度を、次の①～⑤の中から選び番号で答えなさい。

- ① 0.60%
- ② 0.65%
- ③ 0.70%
- ④ 0.75%
- ⑤ 0.80%

5. 次の表は、ある大学の看護学部の学生10人に対して実施した2回の看護師国家資格模擬試験の得点である。表のA、B、Cにあてはまる値の組合せとして正しいものを、下の①～⑤の中から選び番号で答えなさい。

学籍番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	平均値	分散
第1回	38	42	43	45	40	40	37	35	39	41	A	B
第2回	41	43	46	41	39	41	41	39	C	47	42.0	6.4

- ① A = 40.0    B = 7.8    C = 42
- ② A = 40.0    B = 7.8    C = 44
- ③ A = 40.0    B = 8.2    C = 44
- ④ A = 41.0    B = 8.2    C = 44
- ⑤ A = 41.0    B = 7.8    C = 42

### 問題Ⅲ

設問 次の説明文及び図表1、図表2は、厚生労働省の「令和4年雇用動向調査結果の概要」から作成したものである。説明文及び図表1、図表2を見て、あとの各問いに答えなさい。

#### 【説明文】

令和4年1年間の労働移動者を主要な産業別にみると、入職者数は「宿泊業、飲食サービス業」が1,682.8千人と最も多く、次いで「卸売業、小売業」が1,304.6千人、「医療、福祉」が1,138.1千人の順となっている。

離職者数は「卸売業、小売業」が1,400.4千人と最も多く、次いで「宿泊業、飲食サービス業」1,302.3千人、**ア**が1,210.0千人の順となっている。

前年と比べると、入職者数では、「宿泊業、飲食サービス業」が503.3千人増と最も増加幅が大きく、次いで「卸売業、小売業」が163.5千人増となっており、一方、「教育、学習支援業」が120.7千人減と最も減少幅が大きく、次いで「生活関連サービス業、娯楽業」が69.6千人減となっている。離職者数は、「卸売業、小売業」が233.2千人増と最も増加幅が大きく、次いで「医療、福祉」が153.6千人増となっており、一方、「生活関連サービス業、娯楽業」43.9千人減と最も減少幅が大きく、次いで「教育、学習支援業」が**イ**減となっている。【図表1】

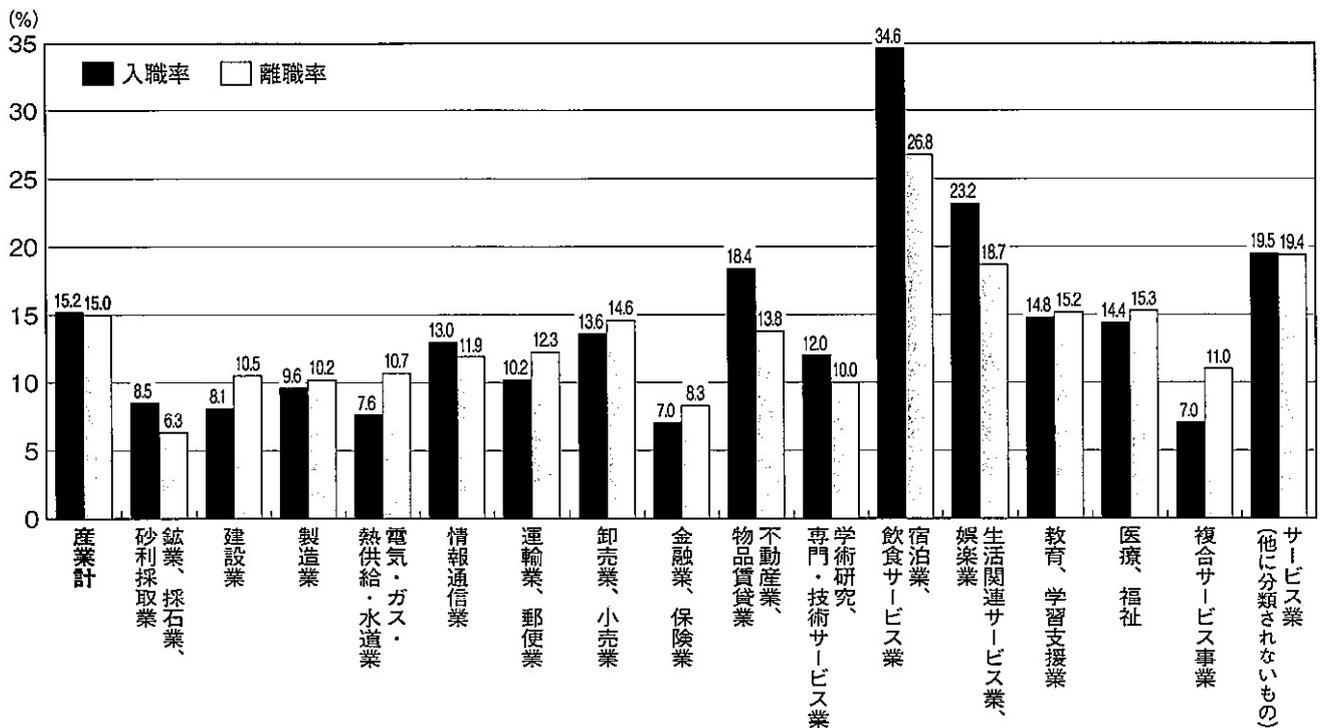
入職率と離職率をみると、入職率では「宿泊業、飲食サービス業」が34.6%と最も高く、次いで**ウ**が23.2%となっている。離職率では「宿泊業、飲食サービス業」が**エ**と最も高く、次いで「サービス業（他に分類されないもの）」が19.4%となっている。【図表2】

【図表1】 産業別入職者・離職者状況

(単位：千人)

区 分	令和4年(2022)		令和3年(2021)		前年差	
	入職者数	離職者数	入職者数	離職者数	入職者数	離職者数
産業計	7,798.0	7,656.7	7,200.6	7,172.5	597.4	484.2
鉱業、採石業、砂利採取業	1.0	0.8	1.3	1.3	-0.3	-0.5
建設業	220.5	287.1	273.3	260.5	-52.8	26.6
製造業	739.0	788.1	664.8	786.1	74.2	2.7
電気・ガス・熱供給・水道業	19.2	27.0	20.4	21.8	-1.2	5.2
情報通信業	206.1	189.4	180.7	142.0	25.4	47.4
運輸業、郵便業	315.4	378.0	360.9	361.7	-45.5	16.3
卸売業、小売業	1,304.6	1,400.4	1,141.1	1,167.2	163.5	233.2
金融業、保険業	96.1	113.5	85.0	126.9	11.1	-13.4
不動産業、物品賃貸業	146.4	109.7	87.2	90.7	59.2	19.0
学術研究、専門・技術サービス業	188.8	156.8	210.6	176.4	-21.8	-19.6
宿泊業、飲食サービス業	1,682.8	1,302.3	1,179.5	1,270.9	503.3	31.4
生活関連サービス業、娯楽業	363.2	293.1	432.8	337.0	-69.6	-43.9
教育、学習支援業	503.5	514.6	624.2	537.3	-120.7	-22.7
医療、福祉	1,138.1	1,210.0	1,120.8	1,056.4	17.3	153.6
複合サービス事業	28.7	45.2	31.2	38.0	-2.5	7.2
サービス業（他に分類されないもの）	844.4	840.0	786.9	798.2	57.5	41.8

【図表2】産業別入職率・離職率（令和4年(2022)）



1. 説明文中の  ～  にあてはまる語句として最も適するものを、次の語群A～Hから選び、記号で答えなさい。

- |      |                    |            |
|------|--------------------|------------|
| ＜語群＞ | A. 「製造業」           | E. 22.7千人  |
|      | B. 「医療、福祉」         | F. -22.7千人 |
|      | C. 「教育、学習支援業」      | G. 26.8%   |
|      | D. 「生活関連サービス業、娯楽業」 | H. 34.6%   |

2. 次の（ア）～（オ）の文について、説明文及び図表1、図表2から読み取れる内容と一致しているものを、すべて選び記号で答えなさい。

- （ア）入職超過率（入職率－離職率）は、「宿泊業、飲食サービス業」が最も高い。
- （イ）令和4年の離職者数の20%以上が「卸売業、小売業」である。
- （ウ）令和4年の入職者数、離職者数ともに令和3年よりも減少している産業は、四つである。
- （エ）「医療、福祉」の令和4年の離職者数が令和3年から増加したのは、新型コロナウイルス感染症の重症患者数が増加したことが主な要因である。
- （オ）令和4年の離職率が最も低いのは「鉱業、採石業、砂利採取業」の6.3%で、次いで離職率が低いのは「金融業、保険業」の8.3%である。

（基礎総合 おわり）

総合型選抜入学試験 (I期)

基礎総合解答用紙

受験番号

6	0					
---	---	--	--	--	--	--

氏名

--

問題Ⅰ	1	(1)	a				b				c	やかさ	
			d				e				f		
			g				h						
	2	(2)											
問題Ⅱ	1												
	2												
	3												
	4												
	5												
問題Ⅲ	1	ア			イ			ウ			エ		
	2												

小計

小計

小計

合計	
----	--

令和7年度 横浜創英大学〔看護学部 看護学科〕

総合型選抜入学試験（I期）

基礎総合解答例

問題 I	1	a	境遇		b	奨励		c	爽やかさ		
		(1)	d	名誉		e	しんじよく		f	げだつ	
		g	まれ		h	しっとしん					
	(2)	②									
	2	④									
3	③										
問題 II	1	④									
	2	⑤									
	3	④									
	4	②									
	5	①									
問題 III	1	ア	B	イ	E	ウ	D	エ	G		
	2	(ア)、(ウ)、(オ)									